

## 大阪府北部を震源とする地震及び平成30年7月豪雨に係る 課題の検証等について

大阪府北部を震源とする地震及び平成30年7月豪雨を受け、府、市町村その他防災関係機関を対象とする検証会議を開催する（参考1）こととし、得られた成果については標準リスト及び標準マニュアルに反映させることとする。

なお、今後も台風の到来など出水期が継続することから、当面の応急対応（参考2）について至急検証を行うこととする。

### 【参考1】 検証会議の開催について

- 8月中を目処に開催予定（日程調整中）
- 対象は、府（関係部局）、市町村その他防災関係機関
- 検討内容
  - ・大雨特別警報発表時の対応
  - ・避難指示、避難勧告等の伝達や周知方法
  - ・自衛隊災害派遣要請のあり方
  - ・緊急自動車等の取扱い 等

### 【参考2】 当面の応急対応について

<応急対応の内容>

- ①警戒体制の強化
- ②平成30年7月豪雨被災箇所の緊急点検（仮復旧、応急対応箇所）
- ③避難勧告等の運用基準の暫定引き上げ（市町村に要請）
  - （7月豪雨等の被害があった地域、仮復旧・応急対応などの地域）
  - ※水位周知河川以外の中小河川は気象庁発表の洪水警報危険度分布で判断
- ④排水ポンプ車の機動的運用

### 【③避難勧告等の運用基準の暫定引き上げについて】

国土交通省から、2次災害防止のため、土砂災害が集中して発生した地域において、避難勧告等の発令基準を1段階早めた暫定基準を運用するよう助言されている。

	大雨注意報	大雨警報(土砂災害)	土砂災害警戒情報
通常基準	—	避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告
暫定基準	避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示